



『創造・敬愛・不撓』

<http://www.tym.ed.jp/sc266/>
E-MAIL : kounanchu@city.toyama.lg.jp



第4号

無難の反対



校長 入部 晃純

例年より早く梅雨が明け、夏休み目前です。今年は通常どおりの夏休みとなり、生徒は「ほっ」としているのではないでしょうか。なにせ昨年は夏休みが10日間しかありませんでしたから。そう考えるとコロナ禍前まで当たり前のように行われていたいろいろなことがどれほどありがたいことか…。

さて、ある会社社長さんの講演会を聞く機会があり、その中で、「最近、『無難』に生きようとしている若者が多い。無難は文字どおり、何事も難が無く平穏に生きるということだが、自分はそれでいいのだろうかと疑問に思っている。ところで、『無難に生きる』の『無難』の反対はどういう言葉なのでしょうか」と話され、「少し時間をとるので考えてみてください」と言わされたので語彙力のない私は「う～む 荒波?かな…」なんて考えていました。その後、何人か指名され、(自分は当たりませんでした。よかったです～ 生徒の気持ちがよく分かりました。) その回答は「挑戦」とか「災難」とかでした。「なるほどなー」と感心していたら、最後に社長さんが「答えは『有難』です」と。「難が無い」の反対だから単純に「難が有る」ということなのですが、その後、「『有難』は『有り難い(ありがたい)』とも言います。つまり、困難が無い『無難』な生き方はまわりに対する『有り難い』という感謝の気持ちを忘れてします。実は今自分が生きていること自体が『有ることが難しい』ことであり、常に『有り難い』と思える生き方、感謝の気持ちをもてる生き方をしてほしい」というものでした。目から鱗というかその話にとても感銘を受け、また、自分の生き方を振り返る時間となりました。

私たち大人は子どもには「無事に育ってほしい」とか「普通に育ってほしい」など、「難の有る生き方」をできるだけ避けようとする傾向にあります。その気持ちは分かりますし、当然なのですが、人生を生きる上で「難が無い」生き方は絶対にありません。「難が有る」のであれば、それを経験し乗り越えて行く力を持つことが大切だと思います。その結果「無事であること、平穏であることの有り難さ」を感じられるようになるのではないかでしょうか。『有難』な生き方を応援できたらいいなあと思います。

夏休みの行事予定

7月 22日(木) 海の日
 23日(金) スポーツの日
 24日(土) 県民体育大会
 通信陸上
 25日(日) 県民体育大会
 通信陸上



8月 3日(火) 北信越大会(～5日)
 8日(日) 山の日
 9日(月) 振替休日
 12日(木) **学校閉庁**(～16日)
 20日(金) **3年・学年登校日**
 (第2回 確認テスト・弁当持参)
 23日(月) **1年・学年登校日**(午前中のみ)
2年・学年登校日(午前中のみ)
 26日(木) 育友会役員会 19:00
 27日(金) **2学期・始業式**
 (給食なし・部活動なし)
 28日(土) 美化ボランティア 8:00

校風高揚大会(7/1)



7月1日(木)6限、校風高揚大会を行いました。

(校風高揚大会は開校してまもなくして始まった興南中の伝統的な生徒会行事です。)

A～Oの15班(1年から3年の縦割り生活班のグループ)に分かれ、通学路の地域清掃や校舎敷地内の除草を行いました。

短い時間でしたが、たくさんたばこの吸い殻、空き缶等、ゴミが集まりました。



生徒会執行部、大いに語る(7/2、7/7)



第2回 学校運営協議会(7/2)

7月2日(金)15:30から、委員と生徒会執行部で「これからの興南中を語り合う会」を行いました。

6グループに分かれ、生徒会活動の現状・成果・課題やコロナ禍における興南中学校は方向性について話し合いました。

どのグループも、委員の方の適切なアドバイスや助言をいただき、活発な話合いになりました。



育友会・興南懇話会(7/7)

7月7日(水)16:00から、育友会の役員の方と生徒会執行部で、「興南懇話会」を行いました。

いろいろな意見がどんどん飛び出し、有意義な時間となりました。



北信越大会に駒を進めます!!



先日、行われた「県選手権大会」の結果、陸上競技部、体操部が、8月3日(火)～5日(木)に行われる「北信越大会」に出場することになりました。

興南中学校代表として、富山県代表として、全力をぶつけてほしいと思います。

興南健児の健闘を祈っています。

部活動	富山県選手権大会の結果	
陸上競技	3年男子100m 共通男子1500m	酒井さん(3年) 1位 森本さん(3年) 5位
体 操	ゆか3位、あん馬3位、跳馬1位、鉄棒1位、総合1位	赤祖父さん(3年)